



日本放射線技術学会中部支部

《 第58回画像研究会 》のお知らせ

『 被ばく線量低減に活用できる画像評価 』

画像研究会代表世話人 市川勝弘、服部真澄

第58回画像研究会は、「被ばく線量低減に活用できる画像評価」の内容で開催いたします。昨年のDRLの策定により、被ばく線量の最適化が進むと考えられますが、DRLの利用には線量評価だけでなく、診断に必要な画質を考慮する必要があります。そのため、新しい画像評価法も必要になってくると考えられます。そこで、DRLの基礎から新しい画質評価法、被ばく線量などの解説をして頂きます。多数の方々の参加をお待ちしています。

なお、技術学会会員・非会員を問わず、参加可能で、多数の参加をお待ちしています。

日時：平成28年 11月26日(土) 14時00分～17時30分

会場：金沢大学十全講堂（宝町キャンパス） 2階大会議室

* バス 金沢駅東口3番乗り場発

11 東部車庫・金沢東高校・金沢学院大学行き 小立野下車

* 正会員、学生会員；会費無料，非会員；500円

事前参加登録 不要

- (1) 「 DRL の解説 」 藤田保健衛生大学病院 放射線部 鈴木 崇宏 氏
- (2) 「 入射表面線量測定の解説（コツ） 」 名古屋大学 脳とこころの研究センター 小山 修司 氏
- (3) 「 コントラスト特性を加味した物理評価法（SDNR）について 」 名古屋市立大学病院 中央放射線部 國友 博史 氏
- (4) 「 Rose model の解説 」 金沢大学医薬保健研究域 保健学系 市川 勝弘 氏
- (5) 「 X線線量情報の一元管理システム～Radimetrics～ 」 日本メドラッド株式会社/バイエル薬品株式会社 川上 典一 氏

* 問合せ先 東海学院大学 服部 まで

E-mail : m-hattori@tokaigakuin-u.ac.jp “AT” を@に変換してください。